

平成22年11月10日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
敦賀本部

高速増殖原型炉もんじゅの炉内中継装置落下に係る状況について
(お知らせ)

高速増殖原型炉もんじゅは、燃料交換作業の片付け作業中に発生した炉内中継装置の落下について原因調査等を進めております。

昨日、炉内中継装置の引抜きに向けた評価・判断に資するため、炉内中継装置の内部案内管の内面観察を行いました。この結果とこれまでの解析から、炉内中継装置の案内管の接続部に何らかの変形があると推定され、炉内中継装置が使用できる状態にないこと及び、通常の方法により引き抜くことができないと判断しました。

【11月9日 プレス発表済み】

現在、炉内中継装置の原子炉容器からの引抜きについて、総合的に評価・検討を行うため、昨日の内面観察の結果の解析を行うとともに、引き続き予備孔を利用した炉内中継装置案内管の接続部近傍を外側から観察する検討を進めています。

以上